

白神登山口道路整備

問 白神岳登山口 アクセス道路の整備は

つぶやき
深浦町の背後は
全て白神山地の
核心地域



答 登山口路線は狭く拡幅整備予定



質問者の動画が
視聴できます。

しちのへ 七戸
ひとし 仁 議員



▲白神岳登山口へ至る道路

答 町長
対象路線は農道日野線と林道日野線であり、道路幅員が狭く車両の※離合が困難な状況であることから、対策の必要性は認識している。一方で、県が進める林道黒崎大間越線

問 七戸議員
白神岳登山口駐車場へ至る路線は幅員が狭く、車両の※離合が困難な状況にある。登山者の誘致を進める上でも安全性と利便性の向上が必要と考えるが、アクセス道路の拡幅整備について町の考えは。

問 七戸議員
世界自然遺産・白神山地を擁する当町にとつて、「白神」は国内外に強い訴求力を持つ地域ブランドである。名称の前面に「白神」を冠すること、所在地の明確化や情報発信力、検索性の向上、観光誘導効果の拡大が期待できると考えるが、町長の考えは。
①アオーネ白神十二湖を「白神アオーネ十二湖」への改名は。
②十二湖駅を「白神十二湖駅」への改名は。
③ウエスパ椿山駅を「白神ウエスパ椿山駅」への改名は。

「白神」名称の活用
「白神」を冠した施設・駅名への改名を

『現在の名称維持し
改名不要と判断』

整備により、既存路線と接続しながら拡幅等が段階的に進められる計画であり、令和11年度の完成、令和12年度供用開始の予定である。



▲十二湖駅

答 町長
「白神」の名称は高い訴求力を持つが、現状では「白神山地」といえば「青池」「十二湖」が強く結び付いており、当町の優位性となっている。このため「アオーネ白神十二湖」の名称変更の必要性は低いと判断している。JR駅名の変更についても同様であり、手続きや多額の費用負担が伴うことから慎重に考える必要がある。今後は「白神」と「青池・十二湖」の双方の価値を活かしながら情報発信に取り組む。

※離合…車同士が狭い道路ですれ違うこと。